

**取付作業用**

**CD/DVD ユニット取付説明書**

このたびは、スズキ純正用品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。  
 本書はCD/DVDユニットの取付方法について記載しています。  
 取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行ってください。  
 本書に記載の取付位置以外の場所、または取付方法以外の方法で取り付けられたものについては、  
 取付作業者の責任となります。  
 なお、取付ミスを避けるためにも、取付けは、スズキ代理店またはスズキ代理店が指定した販売店でお願いいたします。

**安全に関する表示**

この取付説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

**警告**、**注意**、**注記**、**アドバイス**のところは、とくにしっかりお読みください。

 <b>警告</b>	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
 <b>注意</b>	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
<b>注記</b>	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
 <b>アドバイス</b>	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

・イラストの中で使用されている「X」の記号は、図示されている行為の禁止を示しています。

**品番および適用車種**

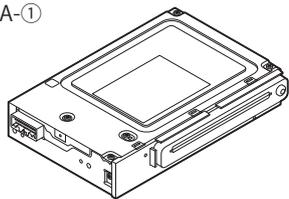
品 番	適 用 車 種	適 用 年 式
3A510-72T00-ZCA	MK54S、MK94S	2023年11月～

**構成部品**

・ 取付作業前に、本構成部品表にて構成部品の有無および付属数量の確認を行ってください。

■ CD/DVD ユニット [3A510-72T00-ZCA]

A-①



NO.	部品名称	数量	チェック
A-①	CD/DVD ユニット	1	

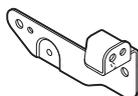
**構成部品 [別売]**

■ ブラケットセット [99199-53U00]

B-①



B-②



NO.	部品名称	数量	チェック
B-①	ブラケット左	1	
B-②	ブラケット右	1	

■ インパネアシストボックス [9919B-53UA0-\*\*\*]

C-①



C-②



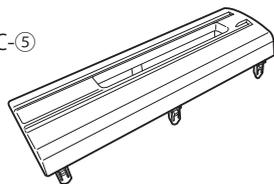
C-③



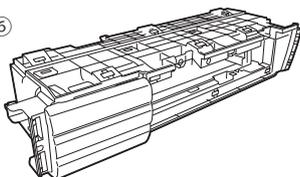
C-④



C-⑤



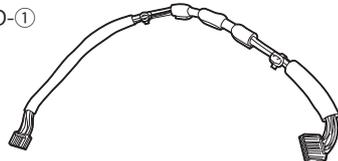
C-⑥



NO.	部品名称	数量	チェック
C-①	スピードナット	2	
C-②	取付ネジ (タッピング)	2	
C-③	ゴムブッシュ	2	
C-④	取付ネジ	4	
C-⑤	フロントカバー	1	
C-⑥	インパネアシストボックス	1	

■ 電源ハーネス [3A530-53U00]

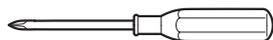
D-①



NO.	部品名称	数量	チェック
D-①	電源ハーネス	1	

## 取付けに必要な工具類

⊕ドライバー



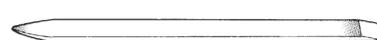
トルクドライバー



耐切創手袋



オーナメントリムーバー



## 取付け上の留意事項

### ⚠ 注意

- 取付け作業のまえに、必ずバッテリーの⊖側コードを外してください。また⊖側コードは⊕側コードと接触しないようにしてください。ショート事故による感電やケガの原因になります。
- 設置後は、幼児のいたずらに注意してください。思わぬケガの原因となる場合があります。

### 注 記

- 車両部品の取り外しおよび取り付けは、サービスマニュアルを参照して行ってください。また、ハーネス類の噛み込み等は十分注意してください。
- 車両部品の脱着時や配線作業時はシャープエッジ等による怪我防止のため、長袖の作業着および耐切創手袋を着用して肌を露出せずに作業してください。
- インパネシフト車の車両部品を取り外す際は、シフトノブを操作して最下段に固定してください。
- 必ず付属の部品を指定通りに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れる可能性があります。
- スクリュー／ボルトなど締付けの際は、ワイヤーハーネスなどを噛み込んで締め付けないように注意してください。
- コネクター類は確実に接続してください。
- 車両より取り外したネジ類は、部品別に整理して、なくさないように十分注意してください。

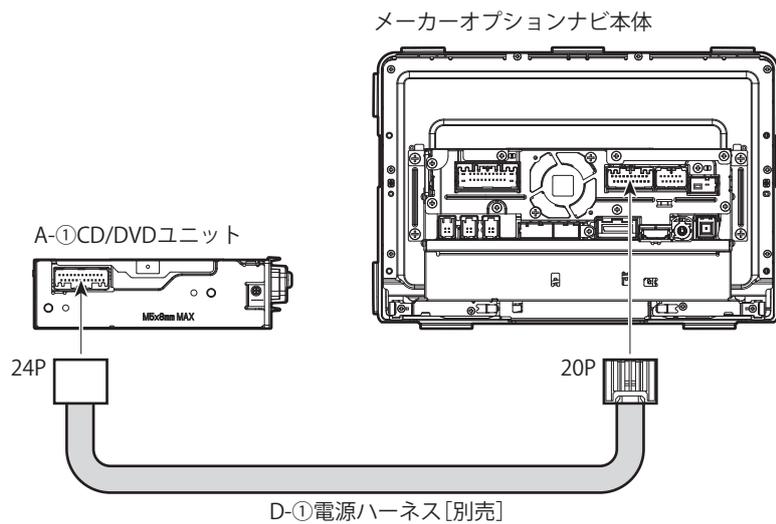
※上記注意事項の他、本取付説明書本文中および取扱説明書に記載されている注意事項も必ずお守りください。

## 取付準備作業

- 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させパーキングブレーキを確実に操作してください。
- 取付け作業中の車は、エンジンを停止してください。  
※キーレススタートシステム付車およびプッシュスタートシステム付車についてはリモコンを車外で保管してください。
- 取付作業中に車両部品に傷を付けぬよう、周辺をウエスまたはシートで覆ってください。
- 構成部品および部品点数が取付説明書どおりになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認してください。

**接続・結線に際しての注意事項**

- コネクターは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。無理に挿入しないでください。故障の原因となる場合があります。
- コネクターを外すときは、コネクター部分を持ってロックを押しながら引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。
- 各製品の結線と取り付けが終了後、車両の外した部品を取り付ける前に、必ず動作確認を行ない、正常に動作することを確認してください。



注記

各ケーブルの配策・取付・余長処理を行う場合、ケーブルの断線等に繋がるおそれがあるため、ケーブルの急激な折り曲げや、強く折り曲げる作業を行わないようお願いします。

### 車両取り外し部品の復元と動作確認

- 車両電装品(ランプ、スイッチ、計器類等)および、A-① CD/DVD ユニットが正常に動作するか、必ず確認してください。

#### ⚠ 警告

部品の締め忘れ(緩み)がないか、再度点検してください。また、車両ハーネスおよび配線したコードの無理な押し込みや、かみ込みがないか点検してください。断線、切断などで火災、感電の原因となります。

### ■ 接続の確認を行う

#### ① バッテリーを接続する

取り付け・接続に誤りがないかもう一度確認し、取り外した車の部品を元通りに取り付けてから、バッテリーの⊖側端子にケーブルを接続してください。

#### ② 安全のため、必ずパーキングブレーキをかける

#### ③ 車のエンジンを始動する

バッテリーがあがらないよう、エンジンをかけてください。



#### ⚠ 警告

- エンジンを掛けているときは排気ガスがこもらないように、十分な換気を行ってください。
- 特にガレージなど、閉めきった場所でエンジンを掛けたまま長時間の作業を行なうと排気ガスが充満し、非常に危険です。

#### 注 記

バッテリー⊖端子を外すと、設定はすべて消去されます。

#### ④ メーカーオプションナビを起動させる

#### ⑤ ディスクを挿入する

DVDをA-①CD/DVDユニットに挿入してください

#### ⑥ 映像・音声が出力されることを確認する

メーカーオプションナビの画面にDVDの映像が表示され、車両スピーカーから音声が出力されていることを確認してください。

#### ⑦ ディスクを取り出す

確認に使用したDVDをA-①CD/DVDユニットから取り出してください。

### 取り付け完了後の確認事項

1. オーディオの動作確認を終えたら、取り外した車両部品を元通りに取り付けます。  
 ※コード類がかみ込んでいないことを必ず確認してください。ショート事故による火災・感電の原因となります。  
 ※ネジ等の締め忘れ(緩み)がないよう復元してください。
2. 最後に、ヘッドランプ、ブレーキランプ、警告灯などに異常がないか確認を行ってください。

#### ⚠ 警告

- 一時的に取り外した部品は、必ずサービスマニュアルの手順に沿って、用品取付前の状態に戻してください。(コネクタ類の接続・締付トルク等)
- 取付作業完了後、車両および用品が正しく機能しているか動作確認してください。

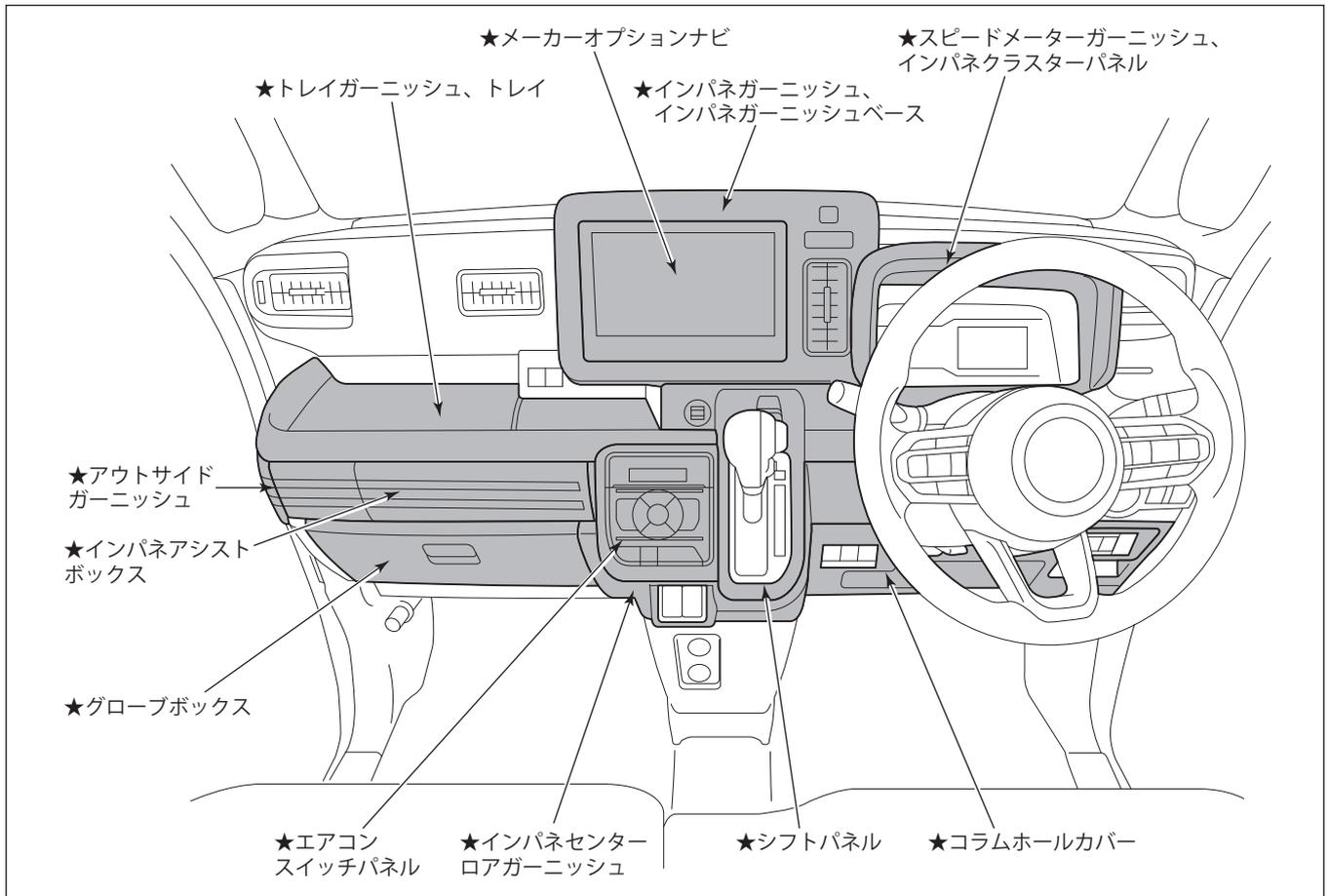
スペース

取り外し部品一覧

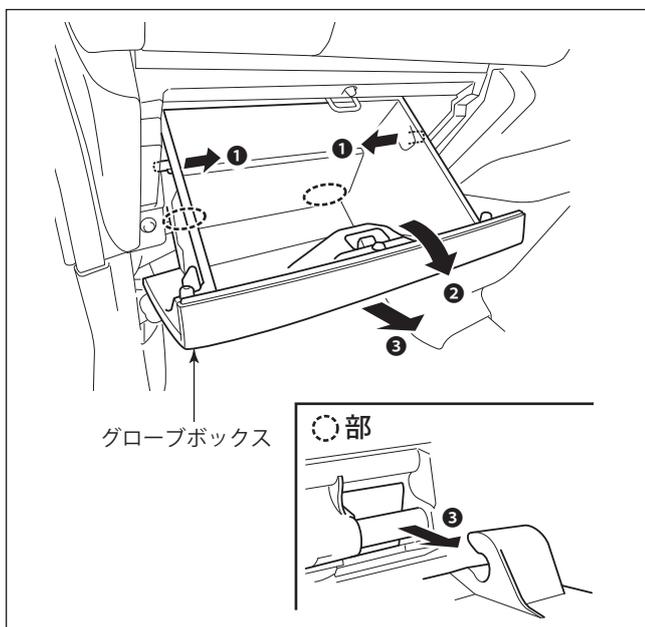
下図に示す車両部品（部）を取り外します。

👍アドバイス

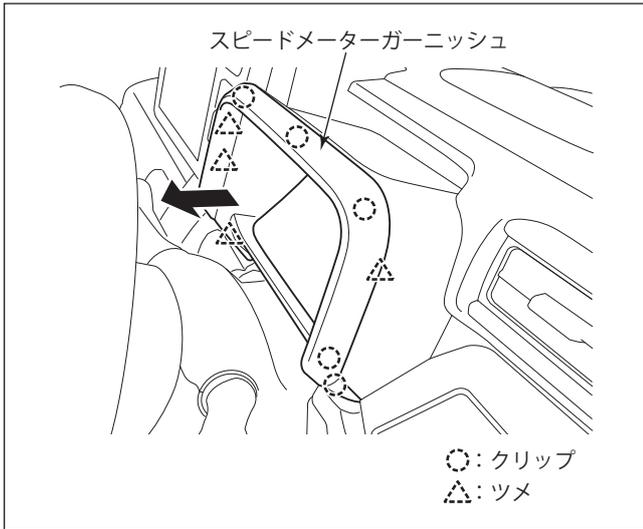
名称に“★”の付いている部品は、“車両部品の取り外し”に詳細図が記載されています。



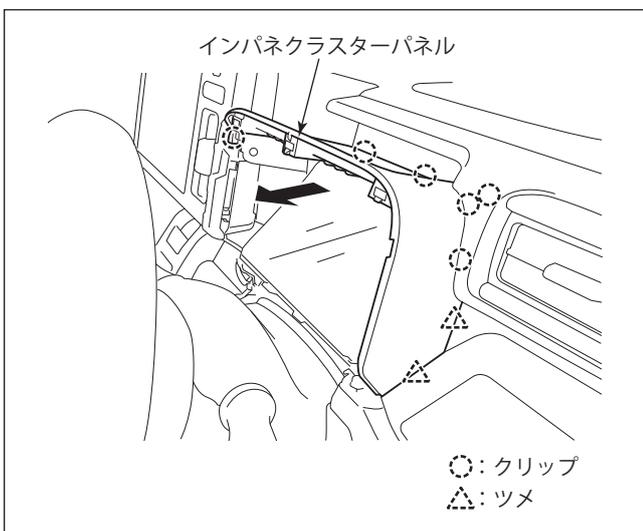
車両部品の取り外し



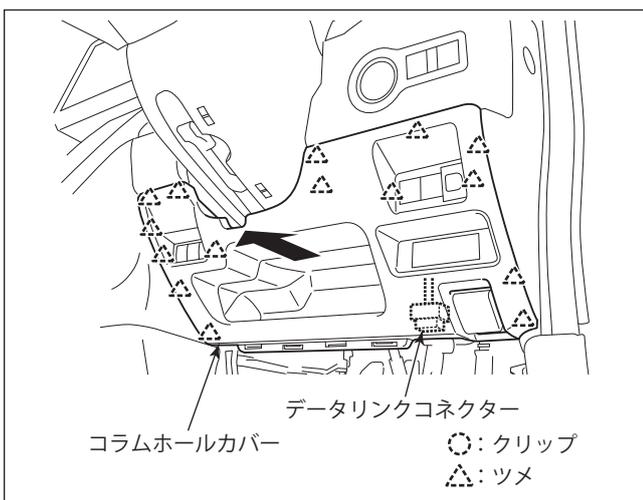
(1) グローブボックスを取り外します。



(2) スピードメーターガーニッシュを取り外します。

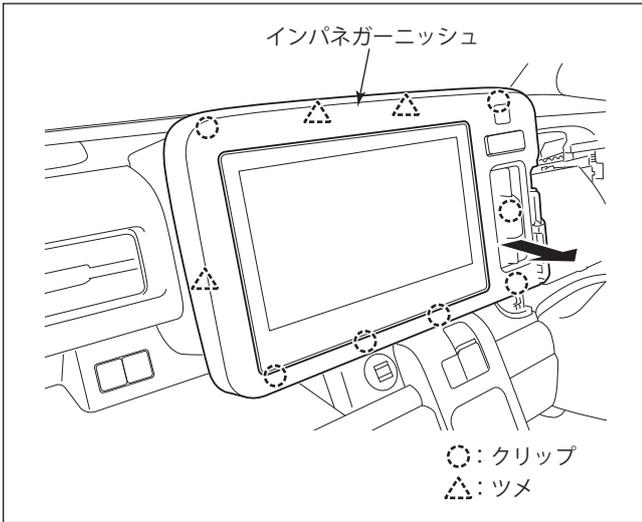


(3) インパネクラスターパネルを取り外します。



(4) コラムホールカバーを取り外します。

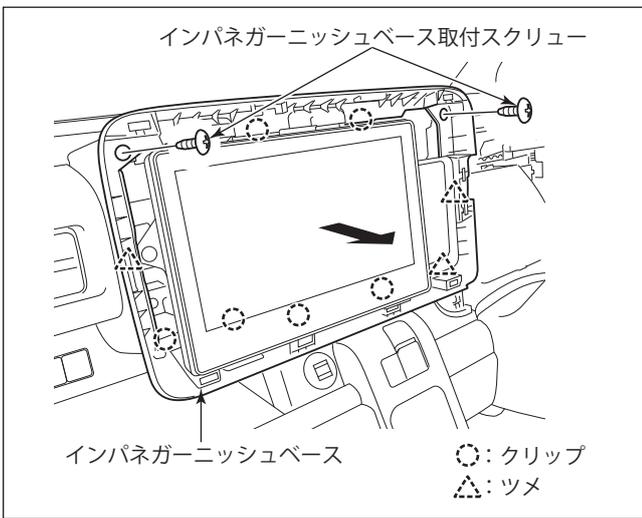
(5) データリンクコネクタをコラムホールカバーから外します。



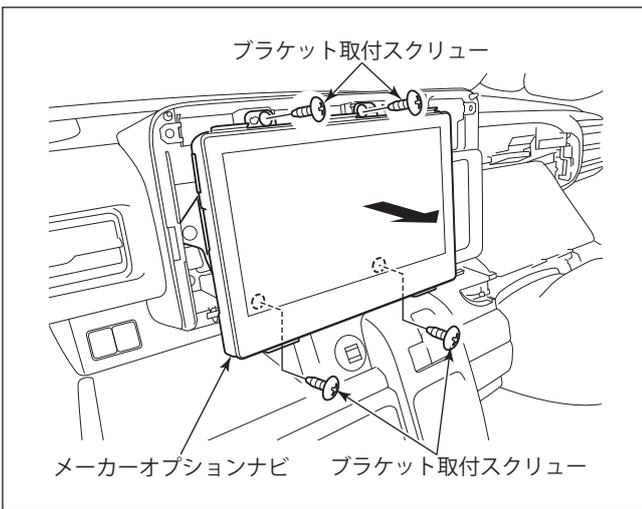
(6) インパネガーニッシュを取り外します。

**注 記**

シフトノブを操作して最下段の位置に固定してから作業を行ってください。

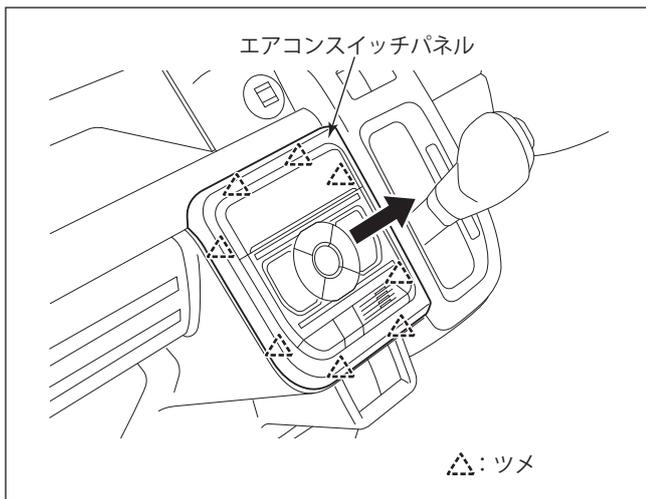


(7) インパネガーニッシュベース取付スクリュー 2 本を外し、インパネガーニッシュベースを取り外します。

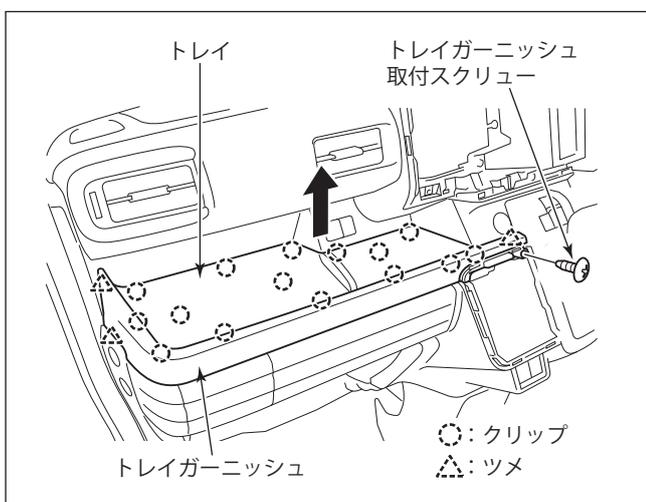


(8) ブラケット取付スクリュー 4 本を外し、インストールメントパネルからメーカーオプションナビを取り外します。

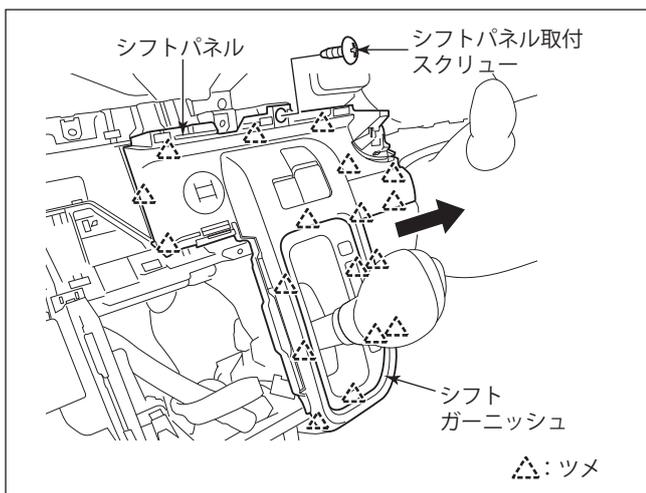
(9) メーカーオプションナビから配線類を外します。



- (10) エアコンスイッチパネルを取り外します。
- (11) エアコンスイッチパネルからエアコンスイッチパネル用配線およびアスピレーターホースを取り外します。



- (12) トレイガーニッシュ取付スクリューを外し、トレイとトレイガーニッシュを一体で取り外します。

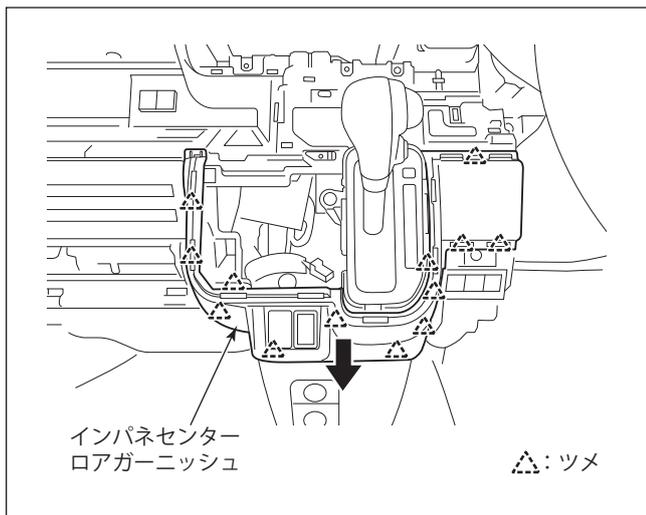


- (13) シフトパネル取付スクリューを外し、シフトパネルを取り外します。

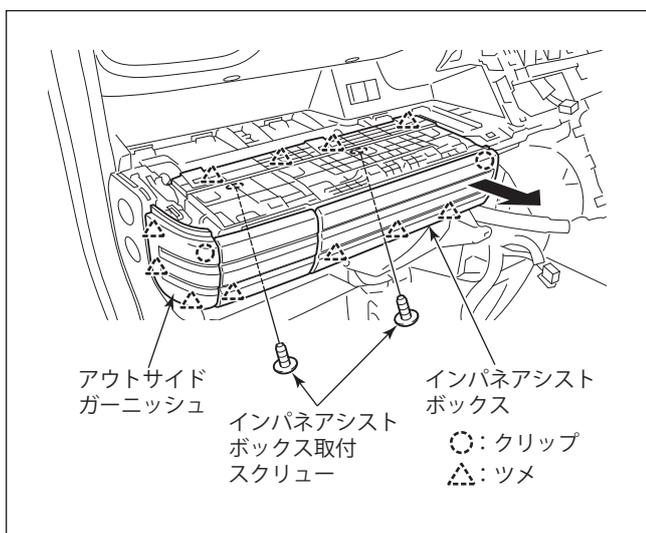
👍 アドバイス

シフトガーニッシュはセレクターレバー側へ残してください。

- (14) パーキングブレーキスイッチ等の配線を外します。



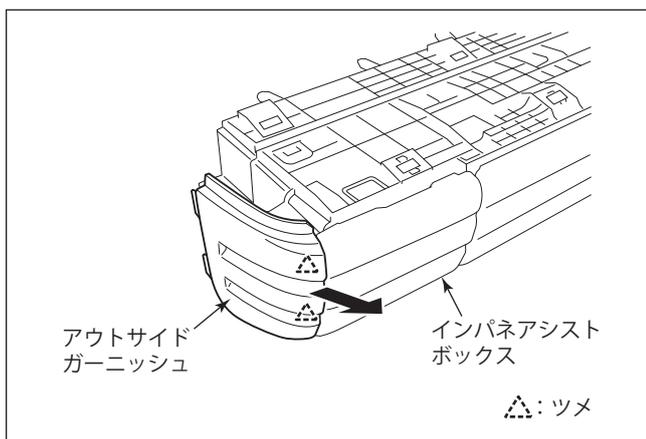
- (15) インパネセンターロアガーニッシュを取り外します。
- (16) シートヒータースイッチ用配線を外します。



- (17) インパネアシストボックス取付スクリュー 2本を外し、インパネアシストボックスとアウトサイドガーニッシュを一体で取り外します。

**注 記**

インパネアシストボックス取付スクリュー 2本は再使用します。紛失しないでください。

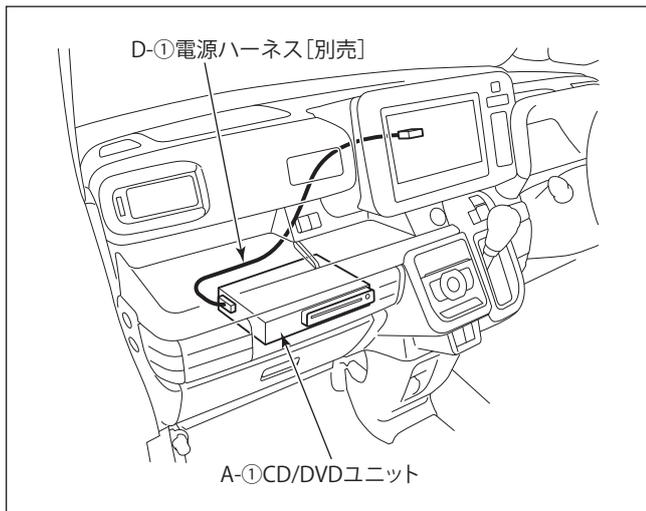


- (18) アウトサイドガーニッシュをインパネアシストボックスから外します。

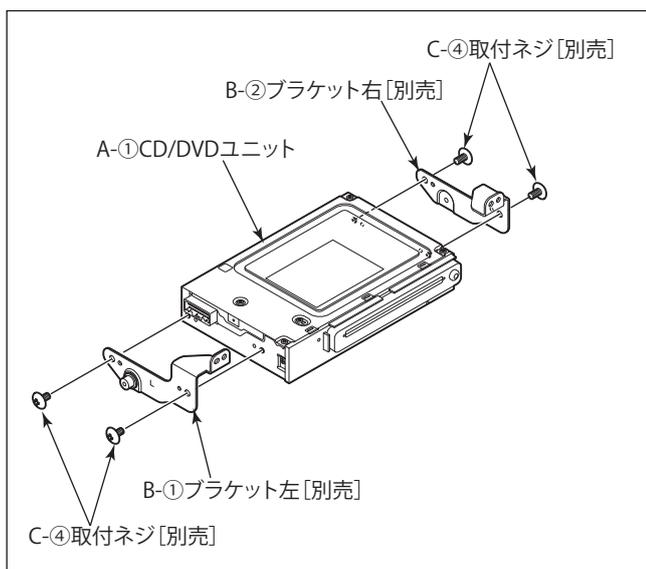
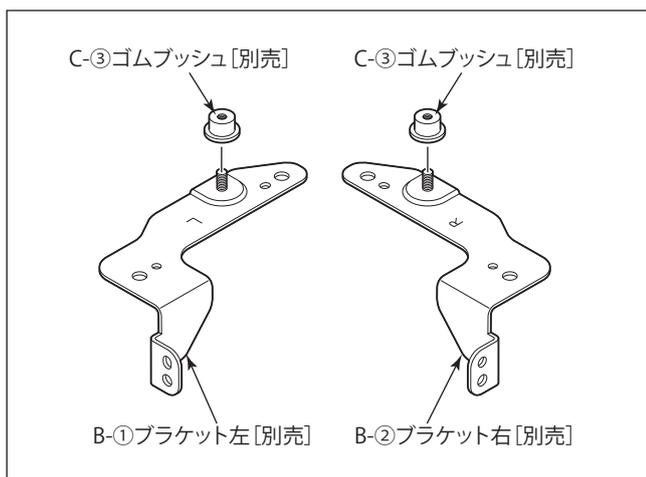
**アドバイス**

インパネアシストボックスはお客様へ渡してください。

取付概要



取付要領



取付作業

- (1) C-③ゴムブッシュ〔別売〕を B-①ブラケット左〔別売〕と B-②ブラケット右〔別売〕に取り付けます。

注記

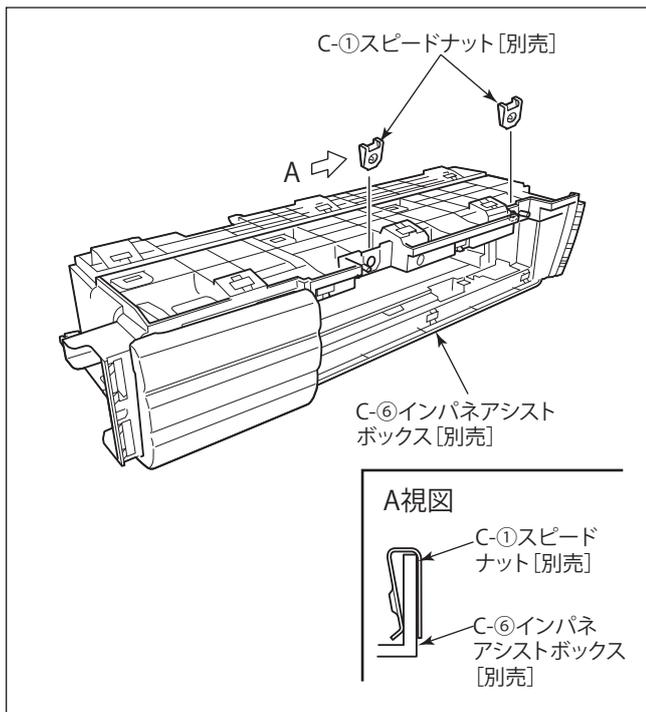
C-③ゴムブッシュ〔別売〕は図の向きで取り付けてください。

- (2) A-①CD/DVDユニットに B-①ブラケット左〔別売〕と B-②ブラケット右〔別売〕を取り付けます。

注記

A-①CD/DVDユニットに B-①ブラケット左〔別売〕と B-②ブラケット右〔別売〕を取り付ける際には、必ずインパネアシストボックスに同梱されている C-④取付ネジ〔別売〕を使用してください。

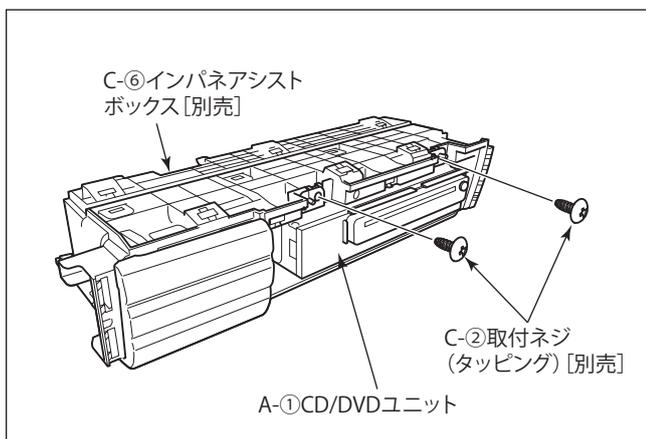
締付トルク：1.8N・m



- (3) C-⑥インパネアシストボックス〔別売〕にC-①スピードナット〔別売〕2個を取り付けます。

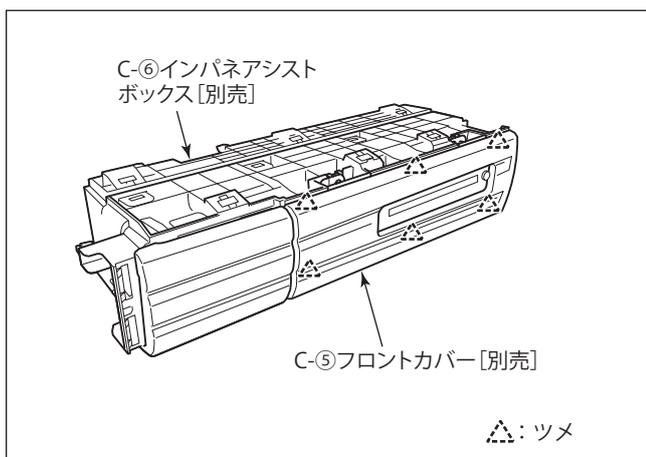
注記

C-①スピードナット〔別売〕は図の向きで取り付けてください。

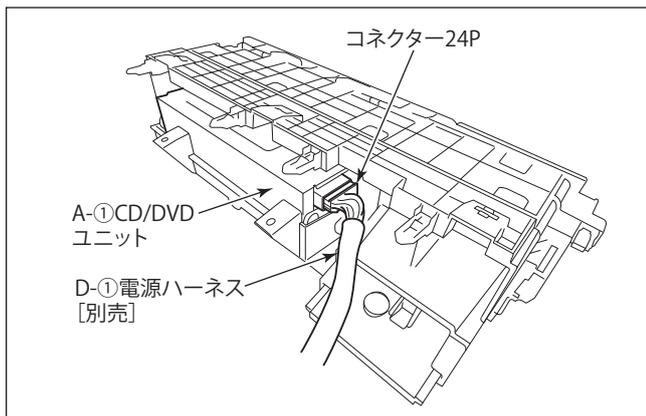


- (4) C-⑥インパネアシストボックス〔別売〕にA-①CD/DVDユニットを組み付け、C-②取付ネジ(タッピング)〔別売〕で固定します。

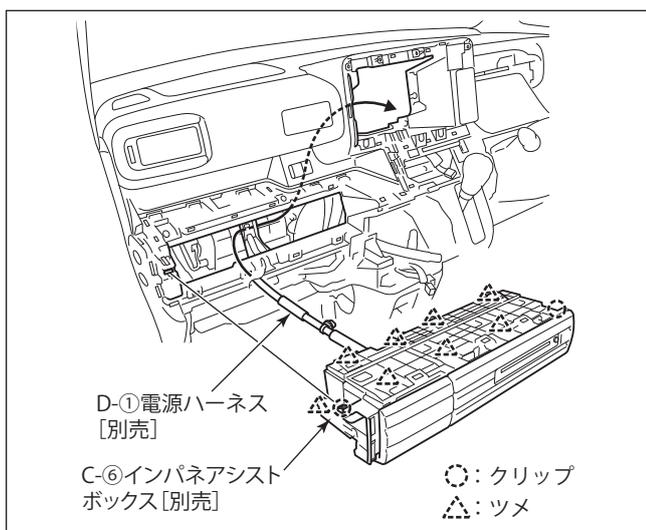
締付トルク：1.5N・m



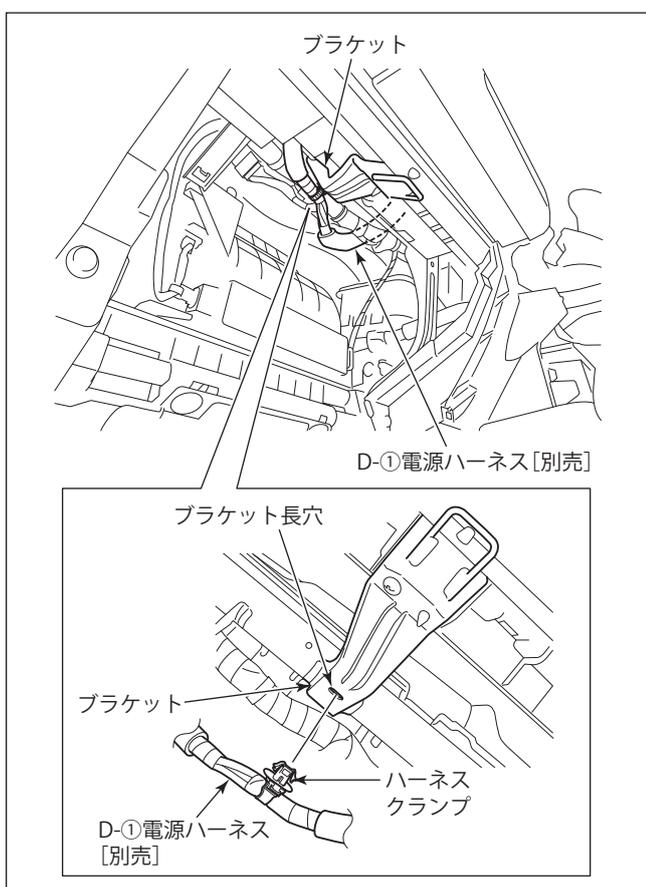
- (5) C-⑥インパネアシストボックス〔別売〕にC-⑤フロントカバー〔別売〕を取り付けます。



- (6) A-① CD/DVD ユニットに D-①電源ハーネス〔別売〕のコネクター 24P を接続します。



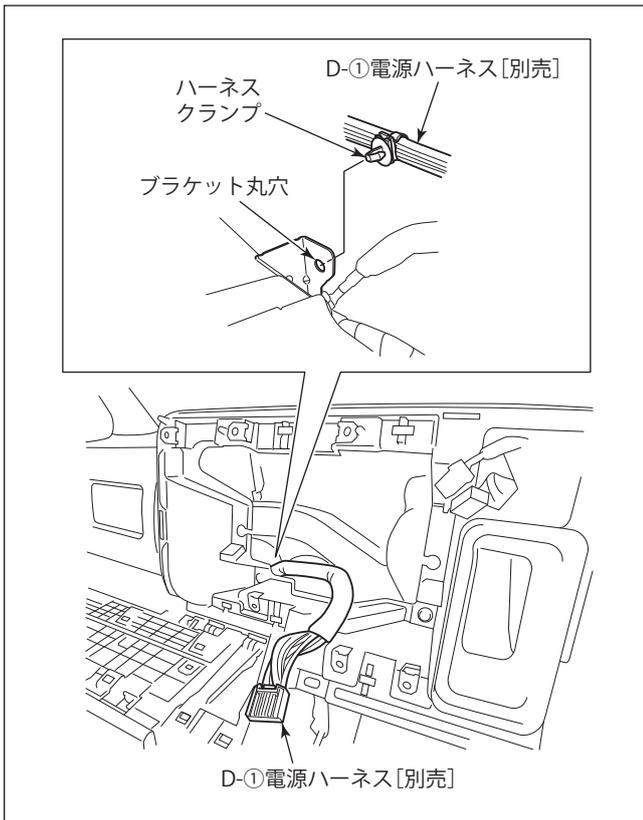
- (7) インストルメントパネル内に D-①電源ハーネス〔別売〕を引き込みながら、C-⑥インパネアシストボックス〔別売〕を取り付けます。
- (8) インパネアシストボックス取付スクリュー 2 本を締め付けます。



- (9) グローブボックス上部のブラケット長穴に D-①電源ハーネス〔別売〕のハーネスクランプをはめ込みます。

注 記

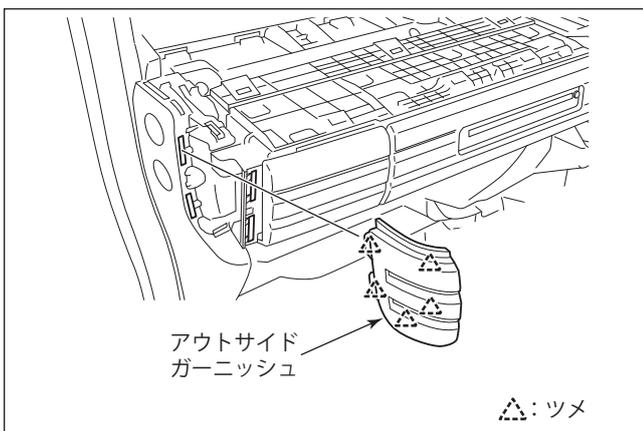
D-①電源ハーネス〔別売〕をねじらないように取り付けてください。



- (10) オーディオ取付部のブラケット丸穴に D-①電源ハーネス〔別売〕のハーネスクランプをはめ込みます。

**注 記**

D-①電源ハーネス〔別売〕をねじらないように取り付けてください。



- (11) アウトサイドガーニッシュを取り付けます。  
 (12) 取り外した車両部品を取り外しと逆の手順で取り付けます。

**警告**

- ・一時的に取り外した部品は、必ずサービスマニュアルの手順に沿って、用品取付前の状態に戻してください。(コネクタ類の接続・締付トルク等)
- ・取付作業完了後、車両および用品が正しく機能しているか動作確認してください。
- ・部品の締め忘れ(緩み)がないか、再度確認してください。また、車両ハーネスおよび配線したコードの無理な押し込みや、噛み込みがないか点検してください。断線、切断などで火災、感電の原因となります。

**注 記**

最後に、ヘッドランプ、ブレーキランプ、警告灯などに異常がないか確認を行ってください。